

井伊家 ゆかりの地めぐり

幾多の苦難と繁栄によってつながれてきた、井伊氏1,000年の足跡。
浜松に点在する、井伊家ゆかりの地をご紹介します。



井伊氏が治めた井伊谷の風景。
背後に見えるのは井伊谷城跡。



浜松市北区細江町中川6915 交/天竜浜名湖鉄道「金指駅」より車で約5分

3 はちさきじんしゃ 蜂前神社

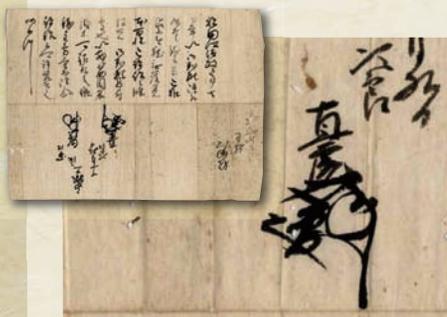
直虎の花押が記された唯一の古文書「井伊直虎関口氏経連署状」を所蔵。応神天皇の時代、八田毛止恵が勅命によって遠江国に下向して開墾し、八ヶ前の地に本社勧請したのが始まりだといわれる。



浜松市北区細江町中川 交/天竜浜名湖鉄道「金指駅」より徒歩約15分

1 いいなおかのほか 井伊直親の墓

永禄5年(1562)、家老の小野政次が今川氏真にさん言をしたため、直政の父・直親は弁明に駿府へ向かう。その道中、掛川城主朝比奈備中守によって謀殺された。石碑の前の灯籠は、嘉永4年(1851)、井伊直弼により寄進されたもの。



蜂前神社蔵・博物館寄託

4 はまつしはくぶつかん 浜松市博物館

浜松市博物館には、井伊直虎の花押が記された唯一の古文書「井伊直虎関口氏経連署状」(蜂前神社文書・市指定文化財)が保管されている。当時、花押は身分のある男性が用いるものであった。直虎が男性として振舞っていたことがわかる史料。

浜松市中区蛸塚4-22-1 ☎053-456-2208 交/JR浜松駅遠鉄バス②乗り場より「蛸塚・佐鳴台」行で約15分、「博物館」下車 <http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/>



浜松市北区引佐町川名430 交/天竜浜名湖鉄道「フルーツパーク駅」より車で約20分

2 けいうんじ 溪雲寺

永禄6年(1563)、今川氏真の命令で天野氏の犬居城攻めに行く途中に急死した直平を祀る菩提寺。家臣が溪雲寺に埋葬したと伝えられる。
※不在の場合あり